見積依頼票 <R8.11.13公開>	調達番号	113－7－3

調達件名	地引網の購入
規格仕様	下記仕様のとおり

仕　　様

物品名	規格	数量	備　考
地引網	別紙のとおり【同等品可】	1 式	

摘　要	①見積機器の技術仕様書②見積機器の構成内訳書③カタログ等わかるものを要求課へ提出し、承諾を得ること。見積書の規格には、承諾を得た規格を記入し、備考欄に承諾を得た年月日、担当者名を記入すること。
参考事項	

納入期限	令和9年3月19日
納入場所	岡山県渋川青年の家
見積書提出期限	令和8年11月20日正午
見積書提出場所	出納局用度課調達班（岡山市北区内山下2－4－6　地下1階）
見積に係る照会先	出納局用度課調達班（℡ 086－226－7540）
要求課（仕様に係る照会先）	教育庁生涯学習課　（担当）宇根　直通番号（226-7595）
参加資格	「オープンカウンター説明書」に記載の 見積参加者に必要な資格要件 のとおり
その他	1　仕様欄に【同等品可】と記載している場合は、「同等の規格品」による見積もりを認める。 同等品で見積もる場合は、見積書提出前に要求課の承諾を得ること。また、見積書の規格には承諾を得た規格を記入し、備考欄に承認を受けた年月日、担当者名を記入すること。 **なお、【同等品可】との記載がない場合は、同等品による見積もりを認めない。** 2　仕様欄に見本がある旨記載している場合は、見本を見積書提出場所に見積書提出期限まで提示する。 3　この見積依頼票に記載のない事項については、オープンカウンター説明書による。

機器規格仕様書

1　品　名、数量

地引網　1式

2　必要とする機能

（1）現有の物と同等以上と認められるもの、又は同等類似品を使用すること。
（2）浮子側の網とロープの隙間はできる限り狭くすること。
（3）引網は、上下両方のロープと合わせてスプライス加工を施すこと。また、先端部はバックスプライス加工を施すこと。
（4）錘については、既存の網を解体し再利用すること。中心を境にし、左右 25m（合計 50m）部分について、陶器製（150g）と鉛製（300g）を 2：1 の割合で 300mmピッチにて取り付けること。両端の 10m部分について陶器製（150ｇ）のみを 300mm ピッチにて取り付ける。

3　規　格

項　　目	必要とする数値等
地引網	70m×約8m ・網地　ナイロン210/21　8節　280掛　青色 ・浮子側、ロープ　ポリエチレン三撚16mm　黒色 フロート　500mmピッチ取付け ・沈子側、ロープ　ポリエチレン三撚16mm　黒色 ・錘　300mmピッチ取付け （中心50m部陶器製2：鉛製1、両端10m部陶器製） ・引綱、クレモナロープ三撚20mm フロート 浮力236ｇ　自重64ｇ　容積300ｃｃ　サイズ61×197×39 陶器製錘 40匁　45mm×57.5mmＬ、穴径19mm 鉛製錘 80匁　34.4mm×48mmＬ、穴径17.7mm メガネ網 ＰＥ400/300　4寸目　0.5掛　黒

機 器 構 成 内 訳 書

物品名（物品名　数量）　地引網　１式

品　　名	規　　格	数量	製造所名
本体網	ナイロン 210/21 8 節　280 掛	70m×約 8m	森栄（株）

〈注〉参考機種

地引網の納入条件

（1）受注者は、製品を岡山県渋川青年の家へ期日までに納入すること。また、納入場所については、受注者が事前に現地確認を行うこと。

（2）納品にあたっての運搬、組み立て及び検査等に要する費用は受注者が負担すること。

（3）受注者は、期日までに県担当者の立会により、動作確認・検収を受けること。

（4）受注者は、納入製品が検収後１年以内に構造的要因などにより障害を生じた場合は、迅速に無償で修繕を行うこと（消耗品を除く）。

（5）受注者は、社内に特段の定めがない限り、当該製品の修繕に係る部品・消耗資材を確保し安定した供給が行える体制を検収後５年以上確保しておくこと。

（6）受注者は、納入の際に修繕に係る部品・消耗資材の価格表を岡山県渋川青年の家に１部提供すること。

（7）受注者は、検収完了後、可及的速やかに（１週間以内を目安とする）岡山県渋川青年の家に対して、取扱説明会を無償で実施すること。

（8）受注者は、旧地引網の引き取り、（解体、分別の上）処分を行うこと。

（9）納品時において、補修用網を本網と合わせて納品すること。

（１０）上記に記載のない事項、あるいは疑義が生じた事項は、双方協議して解決すること。

（別紙②-イ）

見積機器の構成内訳書

会 社 名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

物品名　地引網　１式

品　　名	規　　格	数　量	製　造　所　名

（別紙②-イ記入例）

入札機器の構成内訳書

会 社 名　　(株)○○○

物品名　地引網　１式

品　　名	規　　格	数　量	製　造　所　名
○○○	ABCD-○○	○○	(株)○○○

（別紙②-ウ）

見積機器の技術仕様書

会 社 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

物品名　地引網　1式

項目	仕様書の仕様	入札機器の仕様	カタログページ等

（別紙②-ウ記入例）

見積機器の技術仕様書

会 社 名　（株）○○○

物品名　地引網　１式

項目	仕様書の仕様	入札機器の仕様	カタログ ページ等
必要とする 機能、規格 ・ ・ ・	機能 （１）現有の物と同等以上と認められるもの、又は同等類似品を使用すること。 ・ ・ ・ 規格 ・ ・ ・	機能 （１）　現有の物と同等以上と認められるもの、又は同等類似品を使用する。 ・ ・ ・ 規格 ・ ・ ・	別添○の P○ ・ ・ ・

仕様書の仕様と見積機器の仕様とを対比させて、すべて記入すること。